

特許出願公告及特許拔萃

特許出願公告拔萃

管狀體遠心鑄造方法 (8 年特許公告第 4795 號、公告 8—11—8、大阪市、久保田權四郎) 導樋内に於ける熔鐵の高さ及其の遞減に基く熔鐵流出速度の大きさ及其の變化を利用し型内全長に於ける熔鐵の流入状態を迅速且平均にして品質優良なる管狀體を迅速に鑄造せんとする目的を以て末端の放田方向を略水平に轉向せしめられ且つ該末端の附近に湯止め片を設けられたる細長き堅型導樋を用ひて高所より水平位置に於て廻轉せしむべく設けたる鑄型内に熔鐵を注ぎ込む事の特徴とする管狀體遠心鑄造方法。

鑄鐵管砂落機械 (8 年特許公告第 4806 號、公告 8—11—10、大阪市、片岡帝一) 迅速容易に鐵管を鑄型中より清掃して取出さんとする目的を以て型腔を水平位置に於て廻轉する裝置と此廻轉に關聯して型腔内に其の一端より漸次他端迄壓搾空氣吹管を前進せしむる裝置とより構成せられたる鑄鐵管砂落機械。

大型容器内側面の電鍍方法 (8 年特許公告第 4828 號、公告 8—11—10、大阪市、菅原榮外一名) 電解液の濃度を均整に維持し電流通流の通過を均整ならしめ鍍着緻密且迅速にして操作中屢鍍面を研磨する等の煩なからしめ大型容器内側面の電鍍を著しく簡易化せんとする目的を以て底部に多孔を有し外側に陽極金屬板片を附着したる陶質、木質其他の排水槽を電鍍せらるべき容器の内部に懸吊し液壓に因り前記排水槽内に湧出する電解液を唧筒及加溫器を介在せしめたる導管に依り斷へず加溫循環せしむることを特徴とする大型容器内側面の電鍍方法。

熔融鍍金方法 (8 年特許公告第 4830 號、公告 8—11—10、東京市、湯澤角次外一名) Co 又は Cr 鹽類を用ゐる之を中間層として原發明 (特許第 93053 號) に於ける Ni 鹽を使用せるものと同様に平滑無疵にして耐久性を有する優良の熔融鉛鍍金を得んとする目的を以て Co 鹽又は Cr 鹽の孰れか一種若は兩種又は此等と Ni 鹽との混合溶液又は Co 鹽若は Cr 鹽の孰れか一種又は兩種を含有する他の金屬鹽溶液中被鍍金材料を浸漬してイオン電離作用に依り金屬 Co 若は Cr 又は此等及他の金屬との混合物を被鍍金材料上に鍍着せしめ然る後之を熔融 Pb 又は熔融せる Pb 合金中に浸漬する熔融 Pb 鍍金方法。

鑄石粉碎機 (8 年特許公告第 4876 號、公告 8—11—15、米國、アルヴァー、デントン、ハツセル) 構造簡單にして各衝擊毎に分別操作を行ひ動作効率良好なる鑄石粉碎機を得る目的を以て粉碎せる鑄石を槽内の水を通して重力的に下降せしむる如く設置せる定置の衝擊媒盤と下部を上記槽の水中に沈下せられ衝擊媒盤上に鑄石を反覆落下せしむるため連續せる無端回路中に鑄石を移動せしむる裝置を構成する可回轉車輪と鑄石の細片を取出すべく各衝擊後鑄石を分別する用水裝置とを有し上記衝擊媒盤は車輪内にて槽の水面上方に裝架せられたる破碎板より成る鑄石粉碎機。

扁平活字の鑄造用鑄型 (8 年特許公告第 4898 號、公告 8—11—15、東京市、蜂須賀喜三郎) 従來端物印刷に際して大なる活字を要するときは彫刻又は腐蝕等に據りたるも大なる手數と費用とを要し不便甚だ大なりしも本發明の鑄型を従來使用中の鑄造機に簡單に取着け以て大なる扁平活字を経済的に容易に製出せんとする目的を以て上型の突出部内に設けたる凹所の段部に挿入する扁平字母の背面より押板を介して頭部の周側に同螺用の栓孔を有し前記凹所の底部に螺植せる押螺子により螺壓して下型の先端部に設けたる突出部

との間に該字母を固定すべくなし該字母面と之に對する下型の凹陥部との間に鑄込腔を形成したる扁平活字の鑄造用鑄型。

ピッチ又はタールの燃焼裝置 (8 年特許公告第 4927 號、公告 8—11—17、大阪市、寺本伊之助) ピッチ又はタールを燃焼するに當り熔解槽よりバーナーに導く管内にありて瓦斯體の爲め給油が中斷せられ或は不慮の瓦斯壓の生ずることを防止せんとする目的を以てピッチ熔解槽の底部若くはバーナーに至る中途に於て熔解ピッチを一時滯溜せしむべき貯室を設け該室の上部に連通せる排氣管により溶解ピッチ中の瓦斯體を排除すべくせるピッチ又はタールの燃焼裝置。

鑄型締付裝置 (8 年特許公告第 4931 號、公告 8—11—17、兵庫縣、米北鹿八) 鑄型を締付くる際鑄型に振動を興ふることなく迅速且確實に緊締し得しめんとする目的を以て長徑外周部分にのみ爪を設けたる斷面楕圓形の主軸を該主軸より僅かに大なる楕圓形孔内に前記爪の嵌合する凹部を設けたる螺旋管に嵌合し且つ該螺旋管の外周には螺絲を設けて上部懸合子に螺合せしめたる鑄型締付裝置。

鑄砂混合機 (8 年特許公告第 4932 號、公告 8—11—17、兵庫縣、米北鹿八) 鑄砂中に含まるる塊状のものを粉狀と成すと同時に鑄砂を各部均等に混合せんとする目的を以て圓盤上に圓胴を廻轉し得る如く裝置し且つ數多の擺動鉞を圓盤の一回轉毎に自動的に左右に擺動せしむべく成し以て圓盤上に置かれたる粉狀物質を左に或は右に移動せしめつつ筋立を行はしむべく成したる鑄砂混合機。

マグネシウムの電解製造方法 (8 年特許公告第 4943 號、公告 8—11—20、仙臺市、伏屋義一郎) 生成 Mg を該貯室に捕集して空氣に胃さるるを防止し以て高電流效率にて連續して MgO より Mg を製造せんとする目的を以て Mg と合金を作り惡き金屬を以て作り且其の外側下部を磁器又は Cr 鐵鍍マグネシア、礬土、カオリン、耐火粘土或は是れ等の物の内の二或は二以上の混合物を主成分とする耐火物に被覆したる析出 Mg 貯室を設けたる電解槽を用ひて弗化 Mg を弗化アルカリ金屬、弗化アルカリ土屬等との混合物を主成分とする熔融電解浴にて MgO を電解して Mg を製造する方法。

鑄山用濃縮機 (8 年特許公告第 4947 號、公告 8—11、20、朝鮮、眞鍋勝一) 破損の虞れ少なく而かも極めて良好なる濃縮機を得んとする目的を以て底面中心に漏斗狀の排出口を有する槽の中央に重垂により平衡状態に吊垂せる回轉主軸を昇降自在に垂下し該軸の下端に夫頭形鉗裝着して其尖頭部と流出口との間に排出隙を形成せしめ主軸に後方に向ひて斜下せる搔寄翼を設けて之を槽底に堆積せる泥鑄層面を摺廻せしむることにより主軸に泥鑄の堆積量に應じて上昇及下降傾向を與へ以て泥鑄排出隙を自動的に調整する如く構成せる鑄山用濃縮機。

アルミニウム及アルミニウム合金の防蝕着色方法 (8 年特許公告第 4967 號、公告 8—11—20、逓信大臣) 極めて簡單なる方法により Al 又は Al 合金の表面に強固なる耐蝕着色被覆を賦與せんとする目的を以て Mo 酸鹽の水溶液にロツシエリ鹽及 Sn , Tb , Ti , Zr , Mg , Bi , Zn , W , Al の酸化物又は醋酸鉛を加へたる混合液中に Al 又は Al 合金を浸漬又は浸漬煮沸して Al 又は Al 合金の表面に耐蝕着色被覆を賦與する方法。

マグネシウム及マグネシウム合金の防蝕着色方法 (8 年

特許公告第 4968 號、公告 8—11—20、逕信大臣) 極めて簡易なる方法により Mg 又は Mg 合金の表面に強固なる耐蝕着色被覆を賦與せんとする目的を以て Mo 酸鹽の水溶液にロツシエル鹽及 Pb , Zn , Mg 又は Ti の酸化物を加へたる混合液中に Mg 又は Mg 合金を浸漬又は浸漬煮沸して Mg 又は Mg 合金の表面に耐蝕着色被覆を賦與する方法。

防錆塗料 (8 年特許公告第 4918 號、公告 8—11—20、東京市、松下塗料株式會社) 防錆塗料を懸吊且均等状態に保ち長日月放置するも沈澱凝固する虞れなき防錆力強き塗料を得んとする目的を以て鹽基性クロム酸鉛に Fe 或は Al の鹽類を加へ更に苛性アルカリを加へ煮沸して生成せる顏料の使用を特徴とする防錆塗料。

クローム鋼質物體製造方法 (8 年特許公告第 5012 號、公告 8—11—27、大阪市、天辻光次郎) 如何なる微密なる形状をなす Cr 鋼質製作品をも容易に且正確に製作し得んとする目的を以て炭素含有量の少なき鍛鐵材より不純物を可及的に除去し適量の Cr を配合して鍛練し得る Cr 鐵材となし該材を以て處要の物體を構成する工程と該物體に對し炭素を吸収せしむる工程との結合を特徴とする Cr 鋼質物體製造方法。

銅精練方法 (8 年特許公告第 5035 號、公告 8—11—27、米國、インターナショナル、スタンダード、エレクトリック、コーポレーション) 酸素含有量著しく低く導電率高く且つ工作を容易ならしむべく充分なる延性を有する還元銅を得んとする目的を以て金屬不純物を含有せざる銅を熔融し熔融銅を一容器より熔融脱酸銅によりて分解せられざる酸化 Al の如き材料にて内装を施したる他容器に移入し該移入に際し熔融銅の流れに硼化カルシウムの如き脱酸劑を薄き銅カプセルに入るか又は銅粉と共にペレットを構成せしむる如き方法により導入することより成る還元銅製造方法。

版、帶狀物、扁平物、任意斷面を有する針金其他類似物を眞直にする裝置 (8 年特許公告第 5050 號、公告 8—11—29、獨國、フリッツ、ウンゲレル) 極めて簡単に前記諸材料を眞直になし得る能率よき此種裝置を得んとする目的を以て被處理材料 (a) を眞直裝置を通して輸送する輸送圓筒 (b) (c) 及 (g) (h) と同一方向に或は異なる方向に迴轉する互に對向して位置せる迴轉部材に設けたる互に齧合する圓筒 (f) 或は輦子、カム齒又は其類似物を以て被處理材料を前後に彎曲せしむべくなし該輸送圓筒 (b) (c) 及 (g) (h) は被處理材料を迴轉部材の迴轉と同方向に輸送する場合に其周邊速度が前記齧合する迴轉體の節圓の周邊速度より少なるを特徴とする版、帶狀物、扁平物、任意の横斷面を有する針金及其類似物を眞直ならしむる裝置。(圖面省略)

撚線機自動停止裝置 (8 年特許公告第 5052 號、公告 8—11—29、東京市、東京製鋼株式會社) 撚線機の運轉中素線が如何なる個所に於て切斷する事あるも素線が切斷したる儘他の素線とダイス中に誘入せらるる以前に於て敏速確實に撚線機を自動的に停止せんとする目的を以て撚動把手杆を一端に關着せる腕杆と撚線部に設けたる枠中に一端を固定せる腕杆とを各端にて一字狀に樞着して其の樞着部下面には吸着片を新設し把手杆には支持杆を突出して該杆を機臺との間には彈機を介し該彈機に依り把手杆を常に撚動せしめんとするも兩腕杆の一字狀なるに依り把手杆に均衡狀態を保持し得べからしめ撚線機運轉中素線切斷の際絲捲とダイスとの間に設けたる回轉鏡板より放射狀に移動片を突出せしめ其の端部に依り開閉板を迴動して端子に接觸せしめ其の瞬間に開閉數端子電磁石等に電流を通し電磁石を磁化して之に吸着片を吸着せんとすると同時に該吸着

片を上舉し兩腕杆の樞着部に衝擊を與ふる事に依り兩腕杆の一字狀なる均衡を瞬間的に破り以て前記彈機にて兩腕杆を迅速に八字狀に變形して把手杆を撚動し之に連結せるベルトフター及絲捲桿の制動裝置を作動し得べく成したる事を特徴とする撚線機自動停止裝置。

迴轉管爐 (8 年特許公告第 5053、公告 8—11—29、獨國、メタルゲゼルシャフト、アクチエンゲゼルシャフト) 從來の迴轉管爐の缺點を除きたる極めて良好なる迴轉管を得んとする目的を以て迴轉管の全長及全周に互りに分配せられ爐内部に向けられ且つ處理物質層を通して爐中に突出し迴轉管外に在りて迴轉管と共に迴轉し供給管を通して爐の前側に在る分配器頭を介して撚料空氣混合物或は燃料と空氣が別々に導入せらるるバーナーを備へたる事を特徴とする迴轉管爐。

推進器鑄造用鑄型製造機 (8 年特許公告第 5054 號、公告 8—11—29、大阪市、河野順作) 推進器翼の推進面に水に對して最も工率良く働かしむる様なしたる推進器を最も迅速に且つ容易に製造せしめんとする目的を以て水平臺面に垂直軸を樹立し該垂直軸の外周上部に推進器翼數に等分したる螺旋溝を刻せる轂を裝置し該轂に螺旋溝に沿ふて旋回しつつ下降する旋回子を被嵌し該旋回子の一部に下縁を水平となせる定規板を樞着してなる推進器鑄造用鑄型製造機。

自動活字鑄造機に於ける活字湯口片除去裝置 (8 年特許公告第 5055 號、公告 8—11—29、東京市、加藤顯次郎) 湯口片部の自重に依る自然落下を待たずして之を強制的に確實に墜落せしめ連續的活字鑄造作用に支障なからしめんとする目的を以て活字の尾端に連續して湯口片部を一體に鑄造し然る後之を剪斷して除去する自動活字鑄造機に於て湯口片鑄造部をば熔材注入方向に直交する方向のみ摺動する 2 個の協働型板にて構成し型板の摺動に依り其の基部より剪斷せられて猶ほ上部型板の鑄型孔に附着せる湯口片を特に衝片に依りて自動的且つ強制的に衝落す様爲したる事を特徴とする活字湯口片除去裝置。

アルミニウム又は其の合金上に白色なる酸化アルミニウム皮膜の生成法 (8 年特許公告第 5059 號、公告 8—11—29、東京市、逕信大臣) 極めて簡易なる方法により Al 又は Al 合金上に美麗なる白色の酸化アルミニウム皮膜を賦與せんとする目的を以て電解により Al 又は Al 合金上に生成せられたる酸化アルミニウム皮膜を賦與する方法。

硫化銅精粉鑄製煉法 (8 年特許公告第 5091 號、公告 8—12—1、栃木縣、木村唯助) 低廉に Cu 製煉を行ひ且鑛石中の硫黃分を有利に回收せんとする目的を以て硫化銅精粉鑄を酸素瓦斯と共に熔解爐中に吹込み或は酸素氣中に於て熔解せしめて焙燒と熔煉とを引續き短時間内に行はしむるを特徴とする硫化銅精粉鑄製煉法。

金屬の電氣的性質の改善方法 (8 年特許公告第 5105 號、公告 8—12—1、東京市、淺川勇吉) 電導度の優良なる金屬を容易に得んとする目的を以てアルカリ金屬類を蒸發し之を他の金屬に滲入せしむる事を特徴とする金屬の電氣的性質の改善方法。

放散熱量測定裝置 (8 年特許公告第 5128 號、公告 8—12—4、横濱市、渡邊常正) 中空板狀罐の一面を乾燥室風道蒸氣罐管等の外壁或は是に保温材を施したる面に接し其の放熱に基づく液柱壓力計の液面の高低を既知放熱量を有する熱面に接せる時の液柱壓力計液面の高低に比較し依りて該面よりの放散熱量を簡易に測定せんとする目的を以て熱傳導率比較的小なる材料を以て構成したる板の兩面

に同質同容積の中空板状罐を設け罐の側面には各1個の管を具へて是を液柱壓力計の兩端に導き兩罐内の溫度差による壓力の差を液柱壓力計の液柱面の高低により表すべくしたる放散熱量測定装置。

融着性合金 (8年特許公告第5146號、公告8-12-6、仙臺市、金屬材料研究所長) 有機物鹽類脂油等の如き熔媒を全然必要とせずして種々の材料に容易に熔着し物品の接着塗裝等に使用し得べき低熔融點を有する合金を得る目的を以て Bi 10~70% Cd 1~10%、 Sn 10~80%、 Al 1~20%、 Zn 1~20% を含有する融着性合金。

整流器用酸化銅板製造法 (8年特許公告第5169號、公告8-12-6、東京市、逓信大臣) 第二酸化銅皮膜の除去と熱處理と有効成分の附與とを同時に行ひ以て優良なる整流用酸化銅板を簡易に製出せんとする目的を以て表面に酸化物を生成したる銅板を熔融點700°C以上に保持せる苛性アルカリ熔融液或は炭酸マグネシウム、酸化マグネシウム、酸化バリウム又は其の他同效化合物を含有せる苛性アルカリ熔融液中に浸漬して後取出し急冷することを特徴とする整流器用酸化銅板の製造方法。

水酸化銅製造法 (8年特許公告第5188號、公告8-12-8、大阪市、旭ベンベルグ絹絲株式會社) 近時ヴィスコース人絹製造の副産物として多量に排出せられ然も利用價值甚だ少き芒硝を最も有効に利用して純粹なる水酸化銅を経済的に製造せんとする目的を以て硫酸紙又は其他の滲透性隔膜を隔てて陰陽兩極室を形成せしめ陽極室に電解液たる芒硝溶液を陰極室に水銀を收容し燒鈍せる銅板を陽極として水銀を陰極としたる電解槽を用ひて電解液及水銀を適宜攪拌しつつ電解することにより陽極室に硫酸銅溶液を生ぜしめ一方陰極室に生ぜるナトリウム汞和物は之に水を作用せしめて苛性曹達溶液を生ぜしむる工程と之等兩液を其儘若くは夫々濾過後相混和して水酸化銅の沈澱を形成せしむる工程との結合を特徴とする水酸化銅製造法。

亜鉛筒製造裝置 (8年特許公告第5189號、公告8-12-8、大阪市、日本伸銅株式會社) 亜鉛固有の脆弱性のため形成加工困難と認められたる亜鉛筒〔殊に乾電池に使用する陰極板の如き原型〕を密質にして無瑕に繼目なきものを簡易迅速に製造せむとする目的を以て原材と壓延裝置と成型裝置とより成り雌型の口邊に該雌型内に挿入さるべき雄型と同一中心線上二排列し雌型に出入自在とし且廻轉管の中軸となし之を以て原材を雌型内に押し擠げしめて成形すべくせる亜鉛筒製造裝置。

電話電纜の誘導保護用鐵線又は鐵條帶の處理方法 (8年特許公告第5202號、公告8-12-8、獨逸、シーメンス、ウント、ハルスケ、アクチエンゲゼルシャフト) 電話電纜の誘導保護層に適す

る高き導磁率及大なる耐腐蝕性を有し且つ可撓性大にして從つて纏捲時の屈曲に依り導磁率の著し低下することなき磁性體を得んとする目的を以て高純度の鐵を750°Cよりも高き溫度に赤熱し次に徐々に冷却することを特徴とする電話電纜の誘導保護用鐵線又は鐵條帶の處理法。

電纜鐵裝押出機の圓筒自働充填裝置 (8年特許公告第5202號、公告8-12-8、米國、インターナショナル、スタンダード、エレクトリック、コーポレーション) 圓筒の充填を迅速ならしむる改良裝置を供する目的を以て押出機の可動頭上に配置せられ唧子の貫通孔を有する圓筒と該圓筒内を昇降する唧子と該圓筒上部に配置せられ其の底部に唧子を通ずる圓形孔を有する熔融合金容器とより成り圓筒より唧子を引抜きたる時圓筒内の甲真空と熔融合金の重量とにより圓筒内に熔融合金を流入せしむる如くせる電纜鐵裝押出機の圓筒自働充填裝置。

特 許 抜 萃

特許 番 號	名 稱	特 許 權 者	公告拔萃本誌 記 載 番 號
103192	發動機燃料油處理法	日本揮發油株式會社	
103234	金屬製線引型の製作方法	東京電氣株式會社	第19年7號
103233	線引型製作方法	東京電氣株式會社	同 上
103252	耐鹽酸合金鐵	渡 邊 三 郎	第19年8號
103280	燃料加工法	青木八十三外二名	ナ シ
103267	高耐磨減性銅	フェライニークテ(スター ルウエルケ)アクチエンゲ ゼルシャフト	ナ シ
103293	銀 合 金	細 野 來 馬	第19年6號
103354	高溫度に於て酸化し易 き合金の熱處理方法	日本電熱線製造 株式會社	第19年5號
103372	耐酸及耐海水性銅合金	住友伸銅銅管 株式會社	第19年8號
103403	回轉爐の改良	香 月 勇	第19年7號
103425	藥莢用地金	陸 軍 大 臣	ナ シ
103443	鑄型分離用粉末製造法	株式會社豊田自動 織機製作所	第19年7號
103436	硝子と接着狀態に於て 硝子中に封入せられた る合金	石 川 修 三	第19年6號
103515	マグネシウム合金	アレクサンダー、 ルシエノウスキー	ナ シ
103551	煉炭燒成窯	廣 瀬 信 太 郎	ナ シ
103639	銅-亞酸化銅整流器の 製作方法	株式會社 島津製作所	第19年6號
103642	耐熱耐摩耗性電導用銅 合金	住友伸銅銅管 株式會社	第19年9號
103632	黑鉛坩堝處理法	陸 軍 大 臣	第19年9號
103659	耐 熱 鑄 鐵	株式會社 日立製作所	ナ シ